

大津島データ 158世帯
人口 213人 男 85人 女 128人
高齢化率 79.3%
(令和3年3月31日現在)



潮流

題字：末兼南子さん イラスト：大津美子さん



▼報告者 大津島支所 原田 和保
4月17日(土)、大津島小学校体育館で医療従事者、デイサービスセンター職員、つづみ園職員、海の郷職員、コミバス運転手等の協力により全島民一斉の集団コロナワクチン接種(1回目)が行われました。

大津島全島民ワクチン先行接種開始

対応する保健師



午前、午後、送迎ありの方、午後には各自で行います。分かれて来る方もあります。市民を対象に接種が初められたこと、不安もありました。無事に終了しました。安心してお足元の悪い中、接種された島民の皆様方、大変お疲れ様でした。

接種後の経過観察



◆ コロナワクチン接種(2回目)について ◆

5月8日(土)、大津島小学校体育館でコロナワクチン接種(2回目)が行われます。

☆ 人事異動を紹介します

これからよろしくお願ひします



4月1日付で大津島支所に勤務することになりました。大津島には新採研修等で過去に2度来たことがあります。支所業務は初めてですので、皆さんに顔と名前を覚えていただけるよう、現場に足を運ぶ機会を大切にしたいと思います。

大津島支所 中村 卓広



4月より大津島老人デイサービスセンターで働くことになりました。今までは、特別養護老人ホームつづみ園で仕事をしておりました。大津島は初めて来ましたが、海と桜の風景が美しく心地よい気持ちになります。しばらくはご迷惑をおかけすると思いますが、一日も早く慣れるように頑張りますので何卒よろしくお願いいたします。

大津島老人デイサービスセンター 小柳 亜美



この度、新しくふれあいセンター館長となりました、鳥居文子です。宜しくお願ひ致します。

大津島ふれあいセンター 鳥居 文子

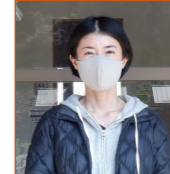
お世話になりました



4月1日付での人事異動により、新型コロナウイルスワクチン対策室に異動することとなりました。1年間という短い間ではございましたが、大変お世話になりました。潮流が皆様のお手元に届く頃には、大津島での2回目のワクチン接種が控えている状況になるかと思われます。ワクチン接種事業にご理解ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。大津島支所前職員 竹下 惇史



記念館からあまり出ることがなく、皆さんにお会いできる機会もあまりありませんでしたが、5年間色々とお世話になりました。どうかこれからもお元気でお暮しく下さい。回天記念館前職員 三崎 英和



1年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。大津島は自然に恵まれ、人が温かい場所で、これまでにない貴重な経験ができました。ありがとうございました。まだコロナ禍ではありますが、皆様お身体にはお気を付けて、ご自愛ください。大津島ふれあいセンター前職員 佐古 恵美

不慣れな畑づくり シリーズ②

文川馬島待合所 内山剛

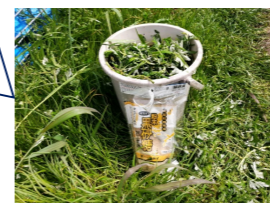
先日農協にて新たに柵を購入し、畑を倍のサイズに拡張。この区画は一切畑を耕さない、という「暴挙」に出ました。更に「市販」の農薬を撒かない、耕さないでおなじみの自然農法。現時点ではキャベツ、茄子、ピーマン、胡瓜を植えています。4月下旬に農協さんからまた苗が届いたら追加で植える予定です。



さて、ここに苗があるか分かりますか?(笑) 雑草と一緒に育てるので、僕も目印が無いと訳が分からなくなる(笑)



ヨモギと黒糖を混ぜた自然農薬。どれだけ効果があるでしょうか。



玉葱はほちほち育ち始めています。でもまだ小さい…。来年(いや今年か)は11月に植えないと、ですね。

～大津島 WEEK2021 を開催～

二月二〇日～二六日までの一週間、東京で「大津島 WEEK2021」というイベントを開催しました。飲食店でのコラボ商品や、ワークショップの開催、トークイベントの開催を実施しました。

二〇日と二一日には、拓殖大学学生が中心となり、「青空アンテナショップ かんじいろ」を初出店しました。

お店では、大津島や山口県の観光情報の発信と、すだいだいひじき、すだいだいカレー、手作り籠などを販売をしました。

二日間で、十万元以上の売り上げがありました。売上金は、学生が大津島へ来るための渡航費にします。次回は、今年の十一月の予定です

「島の日常の美味しいをお届け」

OHZUSHIMA WEEK 2021

東向島 東向島 東向島

すだいだい アーチーケーキ

すだいだい 餅つきり ワークショップ (20日 10:00~11:00)

イベント情報: Instagram で検索中!

ヤツチャバ初出店 20日(土) 実舟駅前 8:30~13:00 21日(日) 墓田公園 8:30~16:30

開催期間 2021年2月20日(土)~2月26日(金)



青空アンテナショップ「かんじいろ」オープン

大津島×拓殖大学 共同企画

「コロナ禍でも、島のためにできることを」を目的に、学生達がお店をオープンしました。大津島や山口県の「食」と、地域の魅力を伝えます。

店名は、すだいだいの「柑子色(かんじいろ)」と、「大津島の魅力を感じてほしい」という気持ちを込めて、平仮名で「かんじいろ」と学生同士が話し合い決めました。お店のロゴも、学生達が考えました。



かんじいろ

◎「道の駅ソレーネ周南」移動販売車の販売時間変更について

令和3年4月1日から7月末までの4か月間実施される、刈尾港の浮棧橋工事に伴う大津島巡航船の刈尾港抜港により、「道の駅ソレーネ周南」移動販売車の販売時間・順番に変更がありますので、全世帯配布の令和3年4月～7月の販売カレンダーを確認していただきますよう、よろしくお願いいたします。

お知らせ	【次回潮流発行予定日】 7月1日 第280号	大津島の困りごとを解決するために「生活支援サービスセンター」が大津島支所の中にできました。本格的な稼働に向けて只今準備中です。
地域福祉コーディネータ就任について 4月1日付で新たに刈尾地区の小倉 敬子さんが地域福祉のコーディネーターに就任されました。	【5月～7月の主な島の行事予定】 5月8日(土) コロナワクチン接種(2回目)	
水道組合長就任について 4月1日付で野間 久生さんが組合長に就任されました。	移動図書館 やまびこ号ジュニア 5月19日(水)、6月19日(土) 馬島11:30~ 刈尾12:20~	
善意銀行へのご寄付ありがとうございます ▼預託者 足立 忠美 様 父 足立 勇治 様の香典返しとして 金5万円(市社協1万円、大津島社協4万円)	【編集後記】 大津島支所へ赴任して、3年目に突入しました。あたたかい皆さんの言葉で励まされる毎日です。昨年度は、厄介なコロナと大雨等で心配されることが多かったように思います。今年度は、いいことあるぞと願っております。 文責：原田 和保	

知っちょるがね いわいいわ

今よりも遙かに闇が濃かった頃。

その闇から滲み出るように、島のあちこちに人ならぬ者の物語があった。

例えば、『まんころ』ちよつとかわいい名前の握り拳位の火の玉の仲間。夜遅く暗い道をトボトボ歩いていると、フツと向こうに灯りが着いたと思ったら、それがコロコロ転がりながら近づいて来るのだという。そうして歩く足元に纏(まと)わりつくようにコロコロコロコロ転がる。こけそうになりながら、それを避けながら歩く内、いつの間にかまんなころの数が増えて、三つ四つになっている。益々どこへ足を出したら良いかわからなくなると、必死で歩いているうちに、ふと顔を上げるともう家はすべ側。気付けば、まんころも姿を消しているのだそうだ。そして、火の繋がりでもう少し怖いもの。名前は火焚き。真っ暗なしまの山に、遠くから見ると小さな火が見える。島の者はどこが誰の畑か山かは皆知っている。決して火の気のある所じゃないのに、小さな火がチヨロチヨロ燃えているのだという。だが、この火は気付いても知らん顔しておくものだとされた。その内消えるものだから。じゃ



文川松本 千恵子

が、ある女の人が若い頃、夜中に本浦から三ツ石を通って馬島に戻ろうとしていた。真っ暗な道。手には提灯の頼りない明かりだけ。馬島のうっすらとした部落の明かりを眺めて、まだあれだけ歩かんにゃあいけん、もう一度眺めたら、山の中に火焚きの火が見えた。それを見た女の人はいよいよ愚痴が出た。『ああ、まだあねえに遠くまで歩かんにゃあならん。死んだ方がましじゃあ』と。

ところが、その言葉が終わらん内に、火焚きの火が、ブワッと大きくなり、ものすごい勢いで近づいて来た。「ああ、焼き殺される」と思ったその人は「ウソです、ウソです。死にとうありません。堪(こら)えて下さい」と言って、目を瞑って手を合わせ、大声で何度も叫んだと言った。どの位経ったか分からんけど、そうっと目を開けて見ると、火焚きも何にもなく、提灯も落としたため、辺りは真っ暗。それでも、ああ生きちゃったと思うって、手で探るようになって家に戻ったという。その人は常々「何でもみやすうに、口に出すもんじゃあなあよ。こねえな事もあらんけんね」と、言っていた。やれ、口は災いの元。

① 振り返って

みなさん、こんにちは、回天記念館の佐伯です。早いもので1年が過ぎました。回天記念館に勤務するようになって、新しく見つけた事を書いてみたいと思います。

通勤途中に船の中から見たことです。外を見ていると黒いものがひょっこりと海面から出たり隠れたり、何かなと思っているとスナメリだよと近くの人を教えてくださいました。これは春先しか見れないようです。きじばと、ヒヨドリ、ムクドリ、ハクセキレイ、ジョウビタキ、ツバメ、ウグイス、メジロなどの野鳥が多いのにも驚きです。

今は、2月末ころから鳴き始めたウグイスが、だんだん上手にホーホケキョと鳴くのを聞きなが



文=回天記念館 佐伯 孝洋

ら記念館への道を歩くのも楽しみとなっています。いまだに信じがたい事ですが、雪が積もらないことです。1月の初めに雪が降った朝ですが、馬島港に着いたら、まるで雪がないのです。徳山港までは、道路はツルツル状態だったのが、まるつきり雪がないのです。不思議な経験でした。そういえば海の近くは暖かいと聞いてはいました。驚きでした。暖かいと言っても冬はやっぱり寒かったです。(当たり前ですが・・・)

2年目を迎え、今年はどうな新しい事に気付けるかなと思いつながら、そういう事を書いていければいいなと思っています。